

# 広報家畜衛生

平成29年1月27日 発行  
徳島家畜保健衛生所  
〒770-0045 徳島市南庄町5丁目  
TEL 088-631-8950 FAX 088-631-8938  
阿南支所 〒774-0013 阿南市日開野町谷田  
TEL 0884-22-0304 FAX 0884-22-2225

## 高病原性鳥インフルエンザ防疫対策の さらなる徹底をお願いします！！

今季における野鳥での高病原性鳥インフルエンザウイルスの感染は、1月24日現在、18道府県において184件が確認されており、全国にウイルスが蔓延しています。

また、1月半ばには今期最強の寒波が到来し、寒波の後には渡り鳥がより暖かい餌の豊富な場所へ移動するといわれています。

こうした状況下、1月24日、宮崎県において2例目となる高病原性鳥インフルエンザの発生事例が確認されました。

養鶏農家の皆様におかれましては、鶏舎周囲の消石灰散布や防鳥ネット・鶏舎の点検・補修を重点に飼養衛生管理基準に基づいた対策をとってください。

また、これから春節（H29.1.28）を迎えるにあたり、多くの外国人旅行者が我が国を訪れる等、アジア地域における人・物資の移動とともに海外からのウイルスの侵入のリスクは一層高い状態が続きます。

改めて、防疫対策のさらなる徹底についてよろしくお願いします。

## 高病原性鳥インフルエンザ発生農家に対する 家畜伝染病予防法による手当金について

昨年11月以降、複数の地域における高病原性鳥インフルエンザの発生により、発生農場では家きんの殺処分が行われました。

殺処分した家きんや死体・汚染物品の焼埋却に関しましては、家畜伝染病予防法による手当金が交付されています。

しかし、手当金及び特別手当金に関しましては、適切な消毒や防鳥ネットの修繕等、飼養衛生管理基準が遵守できていない場合は、満額交付とはなりません。



今年の春節は1月28日です！

※春節とは旧暦の正月のことです。

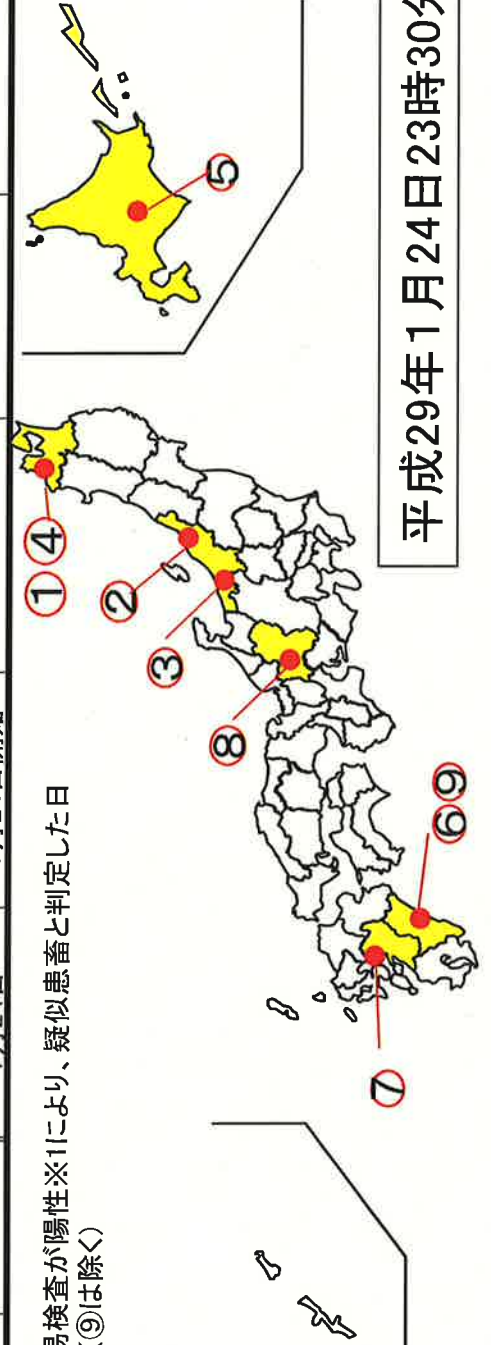
中国や台湾などでは、新暦の正月より盛大に祝賀され、数日間の祝日が設定されています。

この間に、たくさんの中国・韓国人等が日本を訪れます。

# 平成28-29年シーズンにおける高病原性鳥インフルエンザの発生について

発生概要(全6道県 9農場 約131.5万羽)			防疫対応状況(予定は最短の場合)					
事例	発生日 <sup>注1</sup>	発生場所	飼養羽数 <sup>注2</sup> /種別	農林水産省 対策本部	措置完了日(0日目) ~ 10日目	21日目		
				防疫措置 (殺処分、消毒等)	清浄性 確認検査	搬出制限区域 解除	移動制限区域 解除	
① 青森県	2016年 11月28日	青森市	約1.8万羽 あひる	11月28日	11月29日開始 12月5日完了	12月16日開始 12月21日完了	12月21日解除	12月27日解除
② 新潟県	2016年 11月29日	関川村	約31万羽 採卵鶏	11月28日	11月29日開始 12月5日完了	12月16日開始 12月20日完了	12月20日解除	12月27日解除
③ 新潟県	2016年 11月30日	上越市	約24万羽 採卵鶏	11月30日	12月1日開始 12月6日完了	12月17日開始 12月21日完了	12月21日解除	12月28日解除
④ 青森県	2016年 12月2日 <sup>※1</sup>	青森市	約4,700羽 あひる	12月2日 (持ち回り)	12月2日開始 12月5日完了	12月16日開始 12月21日完了	12月21日解除	12月27日解除
⑤ 北海道	2016年 12月16日	清水町	約28万羽 採卵鶏	12月16日	12月16日開始 12月24日完了	1月4日開始 1月10日完了	1月10日解除	1月15日解除
⑥ 宮崎県	2016年 12月19日	川南町	約12万羽 肉用鶏	12月19日	12月20日開始 12月21日完了	1月1日開始 1月5日完了	1月5日解除	1月12日解除
⑦ 熊本県	2016年 12月27日	南関町	約9.2万羽 採卵鶏	12月26日 (持ち回り)	12月27日開始 12月28日完了	1月8日開始 1月12日完了	1月12日解除	1月19日解除
⑧ 岐阜県	2017年 1月14日	山口市	約8.1万羽 採卵鶏	1月14日	1月14日開始 1月17日完了	1月28日開始予定 2月1日完了予定	2月1日 解除予定	2月8日 解除予定
⑨ 宮崎県	2017年 1月24日	木城町	約17万羽 肉用鶏	1月24日	1月24日開始	-	-	-

防疫対応終了



注1) 遺伝子検査がH5亜型陽性又は簡易検査が陽性※1により、疑似患者と判定した日  
注2) 飼養羽数は、殺処分時の最終羽数(⑨は除く)

平成29年1月24日23時30分現在

# 国内における高病原性鳥インフルエンザの発生・検出状況（平成28年11月以降）

**家さん** ●：確定事例（6道県9事例）  
すべてH5N6亜型 \*宮崎県木城町事例はN亜型検査中

**野鳥等** ★：確定事例（18道府県184事例）  
すべてH5N6亜型

☆：検査中（24事例）

※検査中  
・月日は家さんでは疑似患畜確定日、野鳥では検体の採材（回収）日  
・[]はリスク種の種類、野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応マニュアル（平成26年9月 環境省自然環境局）に基づく感染リスクの高い種（リスク種1>”2>”3>その他の種）

**北海道（1事例）**  
清水町：採卵鶏1事例（約28万羽）(12/16) [1]

**北海道（7事例）**  
苫小牧市：ハヤブサ1事例(11/24) [1]  
北見市：オオハクチョウ2事例(12/2, 8) [1]  
上士幌町：フクロウ1事例(12/12) [2]  
音更町：ハヤブサ1事例(12/15) [1]  
白老町：オカカモ1事例(12/20) [2]  
厚岸町：オオハクチョウ1事例(1/15) [1]  
※厚岸町：オオハクチョウ2事例(1/18, 22) [1]

**石川県**  
※加賀市：ヒタキ1事例(1/15) [1]

**新潟県（2事例）**  
関川村：採卵鶏1事例(約31万羽)(11/29)  
上越市：採卵鶏1事例(約24万羽)(11/30)

**新潟県（18事例）**  
阿賀野市：コハクチョウ13事例(11/27, 12/2, 5, 6, 8, 9-14, 16) [1]  
オオハクチョウ1事例(12/6) [1]  
上越市：ハシロガサ1事例(12/1) [その他]  
ハヤブサ1事例(12/1) [1]  
新潟市：コハクチョウ1事例(12/19) [1]  
村上市：ハヤブサ1事例(1/1) [1]

**岐阜県（1事例）**  
山県市：採卵鶏1事例(約8.1万羽)(1/14)

**滋賀県（1事例）**  
草津市：オカモ1事例(1/4) [2]

**京都府（7事例）**  
京都市：コハクチョウ7事例(12/22) [1]

**兵庫県（8事例）**  
小野市：カモ類糞便1事例(11/14) [3]  
西宮市：キンクロハシロ1事例(12/28) [1]  
伊丹市：コハクチョウ6事例(1/13-16) [1]  
※西宮市：オカモ1事例(1/18) [2]  
※伊丹市：コハクチョウ8事例(1/17, 18) [1]

**鳥取県（5事例）**  
鳥取市：カモ類糞便3事例(11/6, 15, 18) [2, 3]  
米子市：コハクチョウ2事例(11/20) [1]

**山口県（1事例）**  
山口市：ホシロ1事例(1/9) [2]

**長崎県（1事例）**  
諫早市：ハヤブサ1事例(12/22) [1]

**鹿児島県（30事例）**  
出水市：環境試料1事例(11/14)  
ユル24事例(11/18-26, 28, 12/3, 5, 6, 11, 14) [2]  
九尾野生体・糞便5事例(11/20, 22-24) [2, 3]

**大分県**  
※宇佐市：ヒタキ1事例(1/12) [1]

**宮崎県（2事例）**  
登米市：マシロ1事例(11/21) [1]  
粟原市：マシロ1事例(11/26) [1]

**福島県（2事例）**  
福島市：オオハクチョウ1事例(12/2) [1]  
鏡石町：オオハクチョウ1事例(12/14) [1]

**茨城県（55事例）**  
水戸市：オオハクチョウ1事例(11/29) [1]  
コハクチョウ事例(12/6, 15, 18, 20, 22, 24) [2]  
コハクチョウ30事例(12/8, 10-22) [1]  
コホウ8事例(12/19, 21, 26, 30, 1/4, 16) [1]  
カンムリカイツブリ3事例(12/24, 25, 28) [2]  
ホシロ1事例(12/21) [2]  
鹿嶋市：コホウ2事例(12/18, 26) [2]  
オオハクチョウ1事例(12/28) [1]  
ひたちなか市：コホウ1事例(12/24) [2]  
潮来市：オオハクチョウ1事例(1/11) [1]  
※水戸市：コホウ6事例(1/17, 18, 19, 21, 22, 24) [1]  
※鹿嶋市：オオハクチョウ1事例(1/19) [1]

**栃木県（1事例）**  
真岡市：オオハクチョウ2事例(12/12) [1]  
※大田原市：オオハクチョウ2事例(1/13, 14) [1]

**茨城県（1事例）**  
明和町：オオハクチョウ1事例(12/14) [1]

**三重県（1事例）**  
名古屋市動物園：コホウ3事例(11/29, 12/4, 6) [1]  
シシユウカガシラ4事例(12/10, 13, 14, 17) [1]  
マカモ2事例(12/13) [2]  
ヒトリカモ1事例(12/13) [3]  
環境試料2事例(12/17)  
豊橋市：ヒトリカモ1事例(1/3) [3]  
西尾市：ホシロ1事例(1/4) [2]  
スズガモ1事例(1/6) [2]  
※西尾市：スズガモ1事例(1/20) [2]  
ホシロ1事例(1/11) [2]

**愛知県（15事例）**  
新潟県（18事例）  
阿賀野市：コハクチョウ13事例(11/27, 12/2, 5, 6, 8, 9-14, 16) [1]  
オオハクチョウ1事例(12/6) [1]  
上越市：ハシロガサ1事例(12/1) [その他]  
ハヤブサ1事例(12/1) [1]  
新潟市：コハクチョウ1事例(12/19) [1]  
村上市：ハヤブサ1事例(1/1) [1]

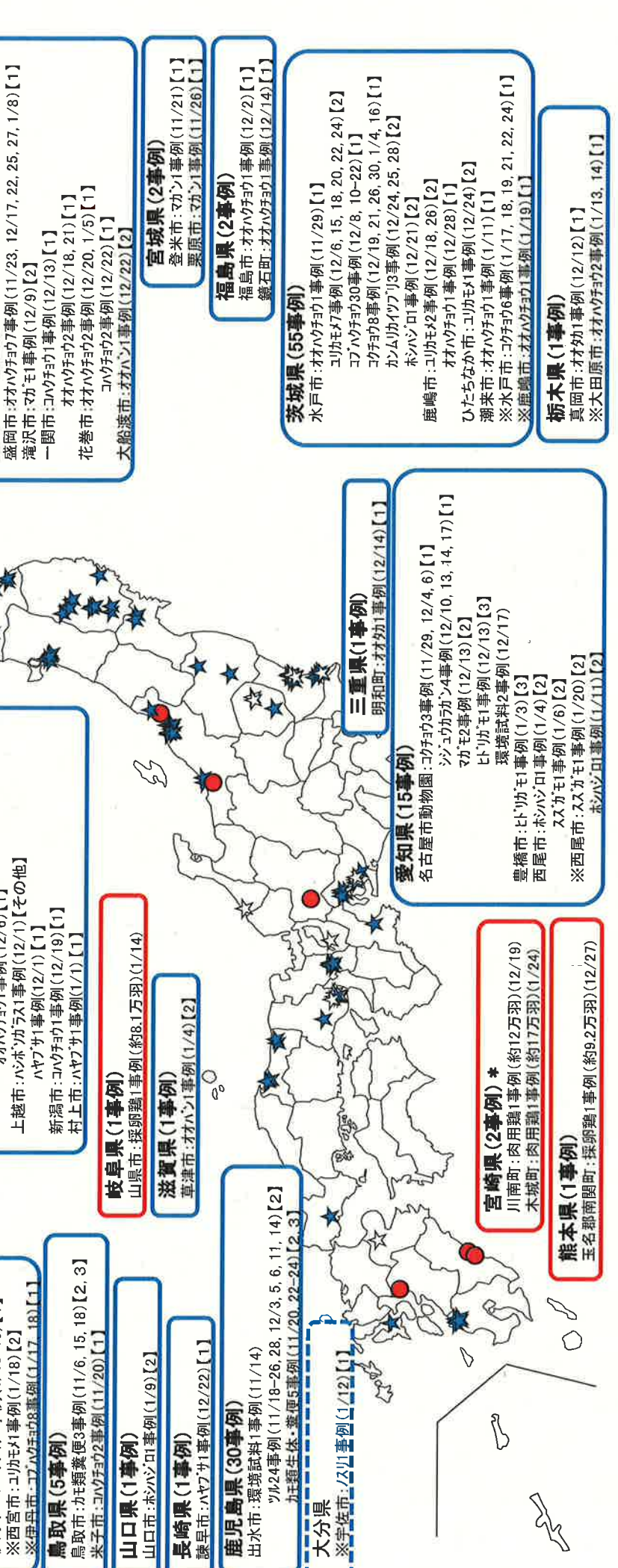
**岩手県（16事例）**  
盛岡市：オオハクチョウ7事例(11/23, 12/17, 22, 25, 27, 1/8) [1]  
滝沢市：マカモ1事例(12/9) [2]  
一関市：コホウ3事例(12/13) [1]  
オオハクチョウ2事例(12/18, 21) [1]  
花巻市：オオハクチョウ2事例(12/20, 1/5) [1]  
オオハクチョウ2事例(12/22) [1]  
大船渡市：コホウ1事例(12/22) [2]

**宮城県（2事例）**  
登米市：マシロ1事例(11/21) [1]  
粟原市：マシロ1事例(11/26) [1]

**秋田県（6事例）**  
秋田市動物園：コホウ3事例(11/15, 17) [1]  
シロカワ3事例(11/23) [3]

**青森県（8事例）**  
八戸市：オオハクチョウ1事例(12/8) [1]  
オオハクチョウ1事例(12/28) [1]  
三沢市：コハクチョウ1事例(12/5) [1]  
オオハクチョウ1事例(12/19) [1]  
弘前市：オオハクチョウ1事例(12/12) [1]  
平内町：オオハクチョウ1事例(12/12) [1]  
むつ市：オオハクチョウ1事例(12/12) [1]  
十和田市：オオハクチョウ1事例(12/29) [1]

**青森県（2事例）**  
青森市：あひる(約1.8万羽)(11/28)  
青森市：あひる(約4.7千羽)(12/2)



徳島県への野鳥飛来状況（H28.12末時点）

表. 高病原性鳥インフルエンザに係るリスクの県内渡来状況（平成28年10月～12月）

	科名	種名	季節分類	平成28年10月					平成28年11月					平成28年12月				
				出島	吉野川河口	大麻山	眉山	海老ヶ池	出島	吉野川河口	大麻山	眉山	海老ヶ池	出島	吉野川河口	大麻山	眉山	海老ヶ池
リスク種1	カモ科	シジュウカラガン	冬															
		マガン	冬															
		ヒシクイ	冬						○									
		コブハクチョウ	?															
		オオハクチョウ	冬															
		コハクチョウ	冬															
		オシドリ	冬					○					○					
	キンクロハジロ	冬					○											
	タカ科	オジロワシ	冬															
		オオワシ	冬															
		オオタカ	冬	○									○					
		ハイタカ	冬						○	○			○		○	○		
		ノスリ	冬					○			○				○			
		サシバ	夏															
クマタカ		留																
ハヤブサ科	チュウヒ	冬											○					
	ハヤブサ	留							○							○		
リスク種2	カイツブリ科	チョウゲンボウ	冬	○	○													
		カイツブリ	留	○				○	○			○	○		○		○	
		ハジロカイツブリ	冬															○
	カモ科	カムリカイツブリ	冬							○				○				○
		マガモ	冬	○	○	○			○	○	○		○	○	○		○	○
		オナガガモ	冬		○				○	○			○					○
		ホシハジロ	冬	○					○	○			○	○				○
	ツル科	スズガモ	冬		○				○				○	○				
		タンチョウ	冬															
		ナベツル	冬															
	クイナ科	マナツル	冬															
		バン	留	○														
	カモメ科	オオバン	冬	○					○	○	○		○	○	○			○
		ユリカモメ	冬							○				○				○
フクロウ科	ワシミミズク	冬																
	コノハズク	夏																
	フクロウ	留																

この記録は、（公財）日本野鳥の会徳島県支部による県内5カ所における月例観察会の記録から抜粋作成したもので、各観察地の所在は下記のとおり。

- 出島 : 阿南市那賀川町
- 吉野川河口 : 徳島市
- 大麻山 : 鳴門市大麻町
- 眉山 : 徳島市眉山町
- 海老ヶ池 : 海部郡海陽町